我が家の家庭果樹

大川普及センター
掛鯛　吉洋

今月は、落葉果樹のせん定と家庭果樹の楽しみ方についてお話しします。

落葉果樹のせん定

果樹は、せん定をせず放任状態を続けると、樹の内側まで日光が届かなくなったり、枯れ枝ができたり、樹の外周や手の届かない高いところにしか果実が成らなくなったりします。また、つる性果樹では枝と枝がからみ合って藪のような状態となり、手がつけられなくなります。

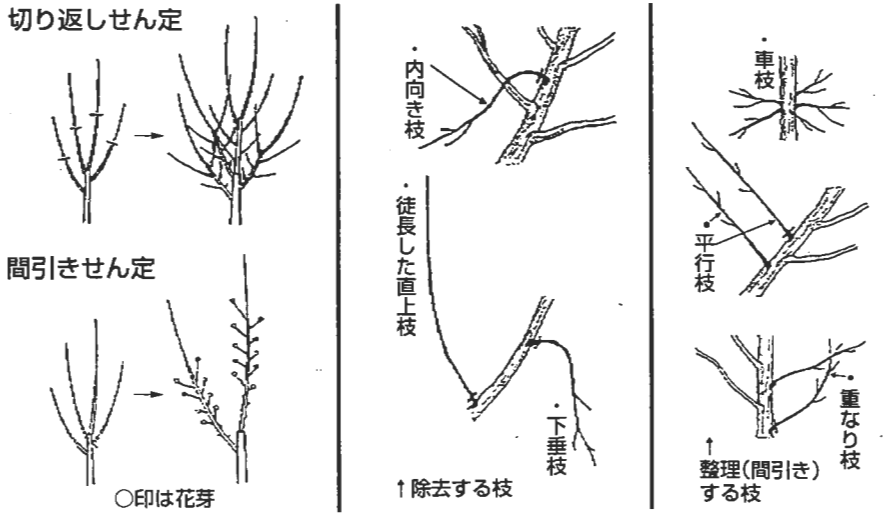
こうなる前に適宜せん定をしましょう。せん定は、切り返しせん定と間引きせん定を使い分けて行います。家庭果樹の場合は、特に難しく考えずに込み合った枝を切り、日当たりを良くするよう心がけて行いましょう。落葉後の12月中旬以降から２月中旬までに行うと良いでしょう。

（切り返しせん定）

枝の途中で切りつめるせん定方法で、栄養生長を促進させる（樹を大きくしたり、弱い枝を強くする）ときの切り方です。新梢は強く伸び花は着きにくくなります。

（間引きせん定）

不要な枝を基部から切り取るせん定方法で、枝の密度を下げて日当たりを良くしたり、生殖生長を促進させる（実をつけたい）ときの切り方です。新梢の伸びは短くなり花が良く着きます。



家庭果樹を楽しもう

みなさんは、現在、どのような果樹を栽培していますか。家庭果樹の楽しみ方は、花を観て香りを楽しむ、果実を観て香り・食を楽しむ、樹そのものを観て楽しむ、などさまざまです。また、大きく育ててたくさん収穫するのも良し、鉢植えでコンパクトに育てるのも良いでしょう。多少の手間はかかると思いますが、いろいろな果樹を植えて育ててみましょう。果樹の開花期や収穫時期を一覧表にしましたので参考にしてください（品種や地域の気候により多少異なります）。組み合わせや栽培方法を工夫すれば、１年を通じて楽しむことができるでしょう。

果物の開花期と収穫時期

開花期 ▪▪▪▪▪▪
収穫期 ▬▬▬

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
いちじく								▬	▬	▬		
うめ		▪	▪	▪		▬	▬					
かき					▪					▬	▬	
キウイフルーツ					▪						▬	
くり					▪	▪			▬	▬		
すもも			▪	▪			▬	▬				
なし				▪				▬	▬	▬		
ぶどう					▪			▬	▬	▬		
もも			▪	▪			▬	▬				
温州みかん					▪					▬	▬	▬
香酸柑橘類					▪			▬	▬	▬	▬	▬
（すだち、ゆず、レモン）	▬	▬	▬	▬	▪	▪	▪	▪	▪	▪	▬	▬
中晩柑類	▬	▬	▬	▬	▪						▬	▬
（はっさく、いよかん等）							▪					
（きんかん）	▬											▬
びわ	▪	▪	▪			▬				▪	▪	▪
あけび					▪				▬	▬		
あんず			▪	▪		▬	▬					
かりん				▪	▪					▬	▬	
きいちご類				▪	▪	▬	▬	▬	▬			
ぐみ				▪	▪	▬						
さくらんぼ				▪	▪	▬						
ざくろ					▪	▪	▪		▬	▬		
なつめ				▪	▪				▬	▬		
フェイジョア					▪	▪	▪				▬	
ブルーベリー				▪	▪	▬	▬	▬				
やまもも				▪	▪	▬						
ゆすらうめ				▪		▬						
りんご				▪	▪			▬	▬	▬	▬	